

## 会 議 録

会議の名称	戸田市都市再生協議会（第2回）
開催日時	令和5年11月22日（水）午後7時00分～午後8時20分
開催場所	戸田市役所 5階 大会議室A
出席者氏名 （委員）	岡田 智秀（会長）、荒井 歩（副会長）、溝上 西二、藤田 安志、入船 優太、畠 繁明、細谷 功一、船津 宗和（代理：角山 勇樹）、加藤 正良、渡邊 裕介、森田 匡俊（代理：木村 圭佑）、仙波 敦雄、山本 哲史、谷島 雅人、小國 拓也、岡安 敦志、重松 浩之、村井 芳巳
欠席者氏名 （委員）	なし
事務局	【戸田市】 山碓 康之、宇田 将人、久保 恵、野上 洋史、笠原 悠矢 【株式会社 日本総合研究所】 大野木 洋輔、森本 佐理、山下 翔平、山田 悠末
内 容	・第2回北戸田駅周辺の未来を考えるまちづくりワークショップの報告 ・北戸田駅周辺まちなかウォークアブル将来ビジョン（案）【修正版】について ・戸田市都市再生整備計画（案）について
会議結果	別紙「会議の経過」のとおり
会議の経過	別紙「会議の経過」のとおり
会議資料	【資料1】 第2回北戸田駅周辺の未来を考えるまちづくりワークショップの結果 【資料2】 第1回戸田市都市再生協議会における意見等への対応方針 【資料3】 北戸田駅周辺まちなかウォークアブル将来ビジョン（案）【修正版】 【資料4】 戸田市都市再生整備計画（案） 【資料5】 今後のスケジュール 【参考資料】 第1回北戸田駅周辺の未来を考えるまちづくりワークショップ ニュースレター
議事録確定	令和5年12月21日 戸田市都市再生協議会 会長 岡田 智秀

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	<p><u>1 開会</u></p> <p>(事務局開会挨拶)</p> <p>(資料及び議題の確認)</p> <p>(事務局から会長へ進行を交代)</p>
会長	<p><u>2 第2回北戸田駅周辺の未来を考えるまちづくりワークショップの報告</u></p> <p>それでは、「次第2 第2回北戸田駅周辺の未来を考えるまちづくりワークショップの報告」について、事務局より説明いただく。</p>
事務局	<p>(資料1及び、参考資料に基づき、事務局より説明)</p>
会長	<p>補足として、ワークショップ(以下、「WS」という。)では、まちなかウォークアブル推進区域内のエリアとして、北戸田駅周辺の「駅前」、「高架下」、「公園」、「笹目川」、「道路」の5つの空間が対象になり、それぞれの場所で行いたい取り組みの内容がアクションプランとして、意見が出た。</p> <p>個々の場所で行う内容が一般的なイベントであっても、「駅前」、「高架下」、「公園」、「笹目川」を「道路」で繋ぐことで、北戸田駅周辺ならではの取り組みが浮彫になるのではないかという、大きな期待が膨らんでいる。</p> <p>引き続き、第3回WSの開催が令和6年2月上旬に予定されているので、結果につきましては、改めて報告を申し上げたい。</p> <p>併せて、2回に亘るWSで出した意見を「将来ビジョン(案)」の要素として盛り込み、内容が組み立てられていることから、本事項につきましては、報告という位置づけとさせていただく。</p>
会長	<p><u>3. 議題</u></p> <p><u>(1) 北戸田駅周辺まちなかウォークアブル将来ビジョン(案)【修正版】</u></p> <p><u>について</u></p> <p>続いて、「次第3 議題」に移る。</p> <p>議題(1)「北戸田駅周辺まちなかウォークアブル将来ビジョン(案)【修正版】について」、事務局より説明いただく。</p>

発言者	議題・発言内容・決定事項
	(資料2及び、資料3に基づき、事務局より説明)
会長	人流解析についてGPSデータを活用しているという話であったが、具体的にはスマートフォン搭載のGPSからデータを集約し分析したとの理解で相違ないか。
事務局	ご理解のとおりである。
会長	スマートフォンには位置情報が付与されており、人流分析ではそれを用いたことを補足させていただく。 (その他前回資料からの追加修正について補足説明)
委員	説明のあった市民からの意見には夢がある。ぜひ実現できれば(望ましいものと感じ)と聞いていた。2点確認事項がある。1点目、p. 8 ③現況・課題 官民連携による街並み誘導 1ポツ目に「今後の高齢化の進行に備え、公共交通の充実を図るため、駅前空間の整備に北戸田駅前は、中心拠点であり、まちの顔であることから、駅前に相応しい景観形成が必要である。」との記載があるが、本表現では違和感があり、「今後の高齢化の進行に備え、公共交通の充実を図るため、」は削除してはいかがか。2点目、P. 6 ②対象エリアについて、まちなかウォークアブル区域(緑で示す区域)とし、高架下も含めて活用を検討していくと理解している。高架下について、今後は本区域設定をもって、活用を働きかけていくのか。
会長	1点目のご指摘については「高齢化の進行に備え」ることだけが目的ではないと認識しており、新しい北戸田の玄関口にふさわしい、地域への活力を高めることや、幅広い世代でにぎわいづくりを行うことで、官民連携を促す方針で文章の構成を修正するようお願いしたい。2点目については、事務局にて回答いただきたい。
事務局	高架下は、現状も既に土地利用が行われている。他方で現状はまちのにぎわいに資するような土地利用になっていないため、今後将来ビジョンにて掲げた方針をもって沿道事業者に働きかけていきたい。

発言者	議題・発言内容・決定事項
副会長	<p>WSの内容も盛り込みながら密な内容になっている。1点質問がある。</p> <p>p. 21 ⑤エリア別の方向性・取組イメージのうち移動・滞在空間について、笹目川や公園、北戸田駅前の広場等、それぞれに個性があるが、各所をつなげることにより北戸田としての特性が出るのではないかとのご意見が会長からあり、その通りだと思ふ。しかし、p. 21を拝見すると、「沿道店舗が歩道などを活用しやすい制度」とあるが、活用シーンイメージは緑化の写真となっており、基盤整備の内容について整理がついていないと思料する。また、WSの内容を拝見すると樹木整備を望む意見もあったが、基盤整備として具体的に何をするかは本資料からは不明確である。基盤整備として何をするか、基盤整備が十分な箇所はソフト施策をどうするかを検討が必要であり、各所の個性を活かすには、それらについて明確化することが望ましい。現時点の検討で明確に定まっている基盤整備があれば教示いただきたい。</p>
事務局	<p>移動・滞在空間の定義が広く、全体像が伝わりづらいと考える。本検討における定義としては、道路に加え笹目川のような動線を移動・滞在空間として捉えている。WSでは沿道の緑化やアートの活用等、歩く時に楽しい空間にしたいというご意見があった。また、事務局では、現況の課題等を踏まえた対応方針としては、それぞれの要素をつなぎやすいような動線を意識し、つなぐ場所をどう快適にしていくかを重点的に取り組まないといけないと認識してはいるものの、どこから重点的に基盤整備を進めるか現時点では定まっていない。動線の快適性の観点では緑化など市民が取り組みやすい制度・枠組みを作っていくことは早期に取り組めると考える。またWSを通じてアイデア・ご意見を収集しており、それを基に検討を進めていく方針である。その中で、重点的に取り組みたい基盤整備が何か、更に検討していく方針である。</p>
副会長	<p>なかなか難しいところではあるが、この部分で個性が出る。民間事業者が取り組む部分の他に、地元の市民が取り組みたいと思う部分が活動しやすい部分である。緑化の他、アート等を取り入れて関わってもらえる</p>

発言者	議題・発言内容・決定事項
会長	<p>よう検討を進めていただきたい。また、取組が散漫になることは望ましくないが、移動・滞在空間は柔軟な解釈ができると考え、これから広げていっていただきたい。</p> <p>ウォーカブルの特色づけは移動空間の取組みと設えに大きく影響を受けるとのご指摘であり、全くそのとおりである。第2回WSまでの成果は、拠点に関する取組みがクローズアップされてきた。第3回WSでは拠点と拠点をどうつなぐかを議題として議論し、回遊性を高める手立ての検討をしていきたい。一般的に拠点で一つのイベントを行うことは従来の賑わいづくりとして実施されてきたが、ウォーカブルでは、複数の拠点において同時多発で複数の取組みを行い、それを人が楽しく回遊することで、結果的に消費が活発化されることを目指していきたい。</p>
会長	<p>線上で楽しく歩けそうなところは笹目川の遊歩道がターゲットとしてすぐにイメージできる。それ以外に未整備の箇所としては駅前にて整備中の交流広場がある。駅前からどう歩いていくかという点では、駅前の交流広場が笹目川、プロムナードへ行くための大事な場所となると考えるが、交流広場の整備の方向性について情報共有いただきたい。</p>
委員	<p>交流広場はウォーカブル推進事業の中では重要なエリアになると考える。駅前広場とともに整備し、令和7年の整備完了を目指し調整を進めている。交流広場が整備完了することによって笹目川に歩いていく、また、ウォーカブル推進事業として検討しているような内容を反映していく予定である。また、プロムナードの上流側は令和8、9年に整備を進め、整備済みの部分と一体的に回遊できるエリアにしていきたい。</p>
会長	<p>北戸田駅を玄関口とすると、駅の目の前の交流広場を伝って笹目川に出て行き、遊歩道沿いを楽しく歩けるような空間を考えている。直近の課題は、ボール公園や（仮称）2号公園に行く際にどういう楽しませ方をするかアイデアが未検討の状態である。この点、WSに参加している委員とも議論していきたい。</p>
委員	<p>北戸田エリアに居住している住民は、交流広場等が整備されれば、基本</p>

発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	<p>的には人は流れていくと思う。一方で駅西口を出て南東方向、廃道予定の箇所も p. 15 基本方針のエリアマップに個別のエリアとして確立することが望ましいと考える。移動・滞在空間には含まれると考えるが、土地区画整理事業にて風景が変わる場所なので、活用エリアとして示さなければ、移動・滞在空間に対する市民のイメージがぼやけてしまうと懸念する。本エリアの中で東側に向かって歩く部分は特に重要と考えており、エリア西側は大型商業施設や学校、勤務地に向かう方が多い中、周辺地域に住まわれている方は東側へ向かうことが多い。東側へ向かう方がこの道を使うよう誘導すべきであると考えてるがどうか。具体的には、p. 5 の高架下・環境空間と（仮称）2号公園の間にある道路であり、道幅も大きく、本場所は移動・滞在空間とは別に検討した方が明確なビジョンを定めることができると考える。</p> <p>ご指摘の場所は高架下・環境空間の一部に含めているが、土地区画整理事業の計画も踏まえて今後具体化していく。他方で、全部を一度に検討、取り組むことは困難であるため、優先度についても併せて考えていければと考える。</p>
委員	<p>また、駅西口から南東側へ向かう道路は、車両は通れなくなるが、道路として残る。廃道ではない。</p>
会長	<p>（仮称）2号公園は地域の拠点になっており、人が回遊するにあたって、駅の東西でバランスよく考えていくことが望ましい。</p>
事務局	<p>来年度の社会実験の際には、（仮称）2号公園はしばらく先まで手がかからない。現状はオープンスペースであり、来年度の社会実験の際にはイベントとして取組場所に含める可能性はあるか。</p>
会長	<p>（仮称）2号公園については、土地区画整理事務所として建物がなくなる予定であるが、利用形態は変わらない。すぐに整備を行うわけではないため、社会実験にて活用することは考えられる。</p> <p>第3回WSでは、コンテンツとして含め市民からご意見をいただくこととしたい。副委員長からご指摘のあった、「つなぐ」ことが第3回WSのポイントになると想定する。</p>

発言者	議題・発言内容・決定事項
委員	<p>質問であるが、北戸田駅西口を出て右側の駅前交流広場の位置づけは道路になるか、公園の扱いになるか。なお、戸田駅西口前広場は道路として活用している。公園の位置づけであればみどり公園課と調整することで活用が可能であるが、道路の位置づけになるのであれば蕨警察署の道路使用許可等、様々な手続きが必要であるなど、活用にあたり問題がある。また、先ほどの議論にあった北戸田駅西口の南東側の道路について、車両は通れないが道路とする場合、道路扱いになるのか。市の土地として自由に活用できるようにすれば様々なアイデアが出てくると考える。その点踏まえ、それぞれの位置づけについて確認したい。</p>
事務局	<p>駅前交流広場の位置づけについて、現状は車両が進入できるロータリーであるが、将来的には車両を通れない空間とする想定であるものの、土地地区画整理事業との兼ね合いもあり、基本的には道路の位置づけになる。</p>
委員	<p>先に議論となった駅西口から南東側の道路の位置づけはどうか。</p>
事務局	<p>先ほど議論に合った場所（（仮称）2号公園に隣接する道路となる場所）についても同様に、道路の位置づけになる。</p>
委員	<p>道路管理課から補足する。戸田駅西口では歩行者と自転車の空間を確保したうえで、活動できるスペースを、来年度より「歩行者利便増進道路」として駅前の活性化に向けた取組みが行えるよう指定する予定である。現時点で、北戸田駅については具体的にどのような指定・位置づけとするかといった検討は進んでないが、駅前交流広場整備に併せて歩行者利便増進道路に指定して活動できるスペースを設けたいと考えている。具体的に、どの場所をどう活用したいというアイデアがあればお声がけいただきたい。</p>
会長	<p>本協議会が官民連携で、まずは北戸田をターゲットに地域活性化を図る取組であり、地元の発意があれば、積極的に市にも協力いただけると考える。</p>
委員	<p>資料の表記で確認がある。p. 15④将来ビジョン（基本方針のエリアマ</p>

発言者	議題・発言内容・決定事項
<p>事務局</p> <p>委員</p> <p>会長</p> <p>事務局</p>	<p>ップ) の重点方針・基盤方針のうち、着色かつ太字のものが該当するものとの理解で相違ないか。</p> <p>本ページの見方であるが、それぞれのエリアでどれに取り組むかを示しており、着色かつ太字になっている方針を取組むところである。</p> <p>市民が見た際にわかるように表記を工夫した方が良いのでないか。</p> <p>凡例を追記してはいかがか。</p> <p>ご指摘踏まえ、凡例を追記する。</p>
<p>委員</p>	<p>(仮称) 2号公園の社会実験について、意見を申し上げる。北戸田駅周辺のまちなかウォークブルのコンセプトや基本方針は公園リニューアル計画と親和性が高い。他方で、p. 19「自由に活用できるルール作り」の文言が気になる。公園利活用を図る社会実験の中では、地域の理解を得ながらマナー醸成を深めていきたいとの意図で社会実験を行っている。通常の公園の利用では、禁止事項もあり、ボール遊び時には周辺利用者や周辺住民に配慮する等の決まりとなっている。(仮称) 2号公園ではルールで縛っていくのか、マナーの醸成を図るのかは先ほどの社会実験に取り組む中でどちらが望ましいか検討いただきたい。</p>
<p>会長</p>	<p>本資料の記載は、現状の文言のまま問題ないか。</p>
<p>委員</p>	<p>WSで出した意見であるため問題ない。</p>
<p>会長</p>	<p>個別具体の公園整備の議論になれば、社会実験を通して把握した課題があればどうすれば改善できるかという観点から目指す方向性を定めていくことができる。その際には、ぜひWSに出席しご意見いただきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>ボール公園付近では騒音苦情が多く出ている。WSでもボール公園の治安が悪いとの意見が出ており、新しい公園を整備するとそちらに移動すると懸念している。夜間の管理体制等に関する想定はあるか。</p>
<p>事務局</p>	<p>公園利用のマナーについて、みどり公園課が市内の公園を運営管理している中で、マナーを重視した上で維持管理しているが、その部分を配慮しつつ、新しい公園のあり方もみどり公園課と適宜調整しつつ、苦情が</p>



発言者	議題・発言内容・決定事項
委員	<p>可能な限り発生しないようにできればと考える。</p> <p>ボール公園の多目的広場は20時に閉園しているが、それ以外の公園は公共空間として24時間利用できる中で、中学生がたむろし苦情につながっていると思料する。(仮称)2号公園について、例えば、夜間は完全閉鎖する方法もあると考えており、地域住民の意見を聞きながら検討していきたい。</p>
委員	<p>ぜひそうしていただきたい。現状、苦情は町会が対応している。来るものは拒みようがない。また、スケートボード場などを作ると、市外からも来て、より騒音の原因となってしまう。</p> <p>ルールを定め、苦情が出ないように対応いただく事を希望する。</p>
委員	<p>たむろしている中学生は、犯罪に係ることをしているわけではなく、騒音等の迷惑行為を行っており、警察も補導にいたるようなことになっていない。居場所がなく公園に集まっている状況と思料するため、地域でも声掛けを行いながらそのような状況がなくなれば良いと考えている。</p>
会長	<p>行政だけの問題ではなく、地域力で解決を図る事項と思料する。</p>
委員 事務局	<p>p.19について「飲食用途の導入等」とあるがどういうイメージか。</p> <p>現時点のイメージとしては、例えば、キッチンカーやPark-PFIでカフェを公園内に整備すること等をイメージとして考えている。</p>
委員	<p>WSにてBBQの意見が出ているが、BBQはやめた方がいい。BBQは自家用車で来る利用者が多いことが想定されるため、駐車場が不足し、路上駐車が多くなることを懸念する。</p>
会長	<p>駅前だからこそ手ぶらで来場いただき、飲酒等を楽しんでもらう運用方法もあるのではないかと。運用面の議論であるため、今後継続して議論していく。</p>
委員	<p>当方の認識不足もあったが、保健所の問題も出てくると考える。イベント出席(参加)について年4回までとなっているが、朝市に4回出席したら他のイベントには出席できないという整理が、保健所の認識である。</p>

発言者	議題・発言内容・決定事項
会長	<p>また、年8日間までという規定もある。4回なので朝市、花火大会、ふるさと祭り、商工祭で4つのイベントで問題ないと考えていたがそうではないとの指摘があった。現状、戸田市内では多くのイベントが開催されており、テントによる出店も多い。どこの場所でも出店している人が大半である。出店に関してルール整備が必要と経済戦略室に相談しており、これを機に戸田市内のルールを作っていただきたい。BBQも保健所の問題があり、何か事故が発生した際に責任者が誰かという問題になると思うので彩湖・道満グリーンパークの方が良いのではないかと。イベント系の出店もキッチンカーのみにするか、ハウスを設置し販売するのか、オープンカフェも店舗から商品を持っていくのかが検討課題になる。</p> <p>ご意見として拝受した。</p>
委員	<p>笹目川についてWSでは、静的な位置づけやステージを作って自由に発表できる場として出ているが、1点情報提供である。戸田市・埼玉県・商工会にて構成される笹目川とことん活用連絡会にて、10月7日に笹目川秋フェスタを開催した。ステージや出店なども行ったが、駅前広場と違う点は目の前にマンションがあり居住者がいる点である。年1回のイベントということもあり、事前にチラシを配布し、理解し我慢していただいている部分もあると思料するが、それでもマンションの車の出入りや音の出るイベントの開催時間に関する問合せがあった。通行止めや音を出す場合は、近隣住民への配慮が必要になる。</p>
会長	<p>だからこそ、社会実験が必要になる。当初から厳密に運用等を決定してしまうと、問題発生時に修正ができなくなり、いつでも撤退できるような試行を段階的に積み重ねて、地域住民の意見を聞きながら決定していくことが望ましい。</p>
委員	<p>北戸田周辺について特徴があると思料する。1点目は、北戸田駅東口に高層ビルがあり、大型商業施設や北部球場等があり、全体的な構想を考える中で、北戸田に人を流れることを考えると、行政センター等の行政</p>

発言者	議題・発言内容・決定事項
会長	<p>サービスを市民の方が利用できるものも考えてはどうか。2点目は、北戸田駅西口において駅前整備が進むが、令和7年度に整備完了を目標としているとのことなので、その点何かできることはないかと考えている。</p> <p>3点目は、より広く考えると彩湖・道満グリーンパークに年間約100万人が来場するが、全体の中で戸田市北西部のまちづくりを考えてもいいのではないかと考えている。民間施設については金融機関などを今後設置してもらいたい。これらを今後検討していった方が良く考えている。</p> <p>彩湖・道満グリーンパークに向けてレンタサイクルを設置してはどうか、という意見がWSにて出ている。より広域な視点で考える展開もある。</p>
事務局	<p>北戸田駅は市域の北の拠点として都市マスタープランでも位置付けている。広域な視点でまちづくりを検討することは重要であり、本事業の中というより、関連事業との結びつきの中で模索していきたい。</p>
会長	<p>核と圏域の考え方で、核が北戸田であるとすれば圏域については、事務局にて方針で検討いただきたい。</p> <p>(全委員からの異議なしをもって、本協議会として「北戸田駅周辺まちなかウォークアブル将来ビジョン(案)【修正版】」を承認。)</p>
会長	<p><u>(2) 戸田市都市再生整備計画(案)について</u></p> <p>続いて、議題(2)「戸田市都市再生整備計画(案)について」、事務局より説明いただく。</p> <p>(資料4に基づき、事務局より説明)</p>
委員	<p>目標の指標について、市民意識調査を共創企画課で実施、2年に1度の調査になっている。そのため、R7、R9年度の指標しか取れないが問題ないか。また、あくまで戸田市内の他駅も含めた駅前の賑わいについて聞いており、北戸田駅に着目した指標ではないが問題ないか。</p>
事務局	<p>事前に確認した際に毎年調査を実施していくと聞いていたが、2年に1</p>

発言者	議題・発言内容・決定事項
委員	<p>度の調査で相違ないか。また、北戸田駅だけの満足度ではないとのことであるが、都市再生整備計画については自由度の高い指標設定が可能であり、他駅も含まれるが、指標として採用することを考えている。</p> <p>今後も変わらず2年に1度の調査となる予定である。都市再生整備計画に採用する指標として、2年に1度取得のもので問題ないか。</p>
事務局	<p>指標の設定方法については、改めて確認する。</p>
委員	<p>課題④にて「公共空間」と記載があるが、高架下は「公共的な空間」に含まれないため、「公共的な空間」を意味しているのであれば記載の修正を検討いただきたい。</p> <p>また、整備方針概要図において、赤色で示すとなっている高架下が「駅前・交流広場」と同じ色に見えるため修正願う。</p>
事務局	<p>ご指摘のとおり、「公共的な空間」を意味しており、記載を修正する。</p> <p>また、整備方針図の色使いについても修正する。</p>
会長	<p>ニュースレターに記載の色分けも参考としながら適宜修正されたい。</p>
委員	<p>重点的に取り組むテーマにおいて、「まちづくり団体の構築」が示されているが、民間牽引・かわまちで別々の団体となるか、または同一の団体か。</p>
事務局	<p>同一の団体となる、また、同一団体でも問題ないことを、国土交通省に確認済みである。なお、2つの重点的に取り組むテーマを設定したことで当該団体に課せられるミッションが2つになる。</p>
	<p>(全委員からの異議なしをもって、本協議会として「戸田市都市再生整備計画(案)」を承認。)</p>
事務局	<p><u>4. 今後のスケジュール</u></p> <p>(資料5に基づき、事務局より説明)</p>

発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	<p data-bbox="432 304 560 342"><u>5. 閉会</u></p> <p data-bbox="432 367 1469 528">委員の皆様におかれましては、お忙しいところご出席いただき、誠にありがとうございました。以上をもちまして、第2回戸田市都市再生協議会を閉会する。本日はどうもありがとうございました。</p> <p data-bbox="1402 555 1469 593" style="text-align: right;">以上</p>